

第 1 回 会 議 録

会議の名称	桶川市立桶川東中学校 第 1 回学校運営協議会	
開催日時	令和 4 年 5 月 1 7 日 (火) (開会) 1 3 : 5 0 (閉会) 1 5 : 3 0	
開催場所	桶川東中学校 会議室	
出席者氏名 (委員)	野頭 國郎 副委員長、 山平 米男 委員、 中村 文雄 委員、 上 佐良 委員、 高倉 洋子 委員、 岡 和美 委員、 杉原 美和 委員、 高瀬 寛明 委員、 家徳 丈夫 校長	
欠席者氏名	浅野貞雄 委員長、村山隆之 委員	
傍聴者	0 名	
議題	(1) 学校経営の基本方針について (2) 本年度のテーマについて	
	協議結果	意見の概要
	(1) 学校経営の基本方針について	<p>○校長から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目指す学校像、目指す教師像から、教師全員で目指していく。 ・学校経営方針から、生徒の良さを伸ばし、地域と協働して愛校心を高めることにつなげる。 ・教育は人なりと言うが、生徒の心に寄り添う教員を目指す。 ・人権教育として、一人一人を認めていく。 ・施設設備についての改善をしていく。 ・ギガスクール構想については、2 年目を迎えた。一人一台端末をさらに有効活用していく。 ・学校運営協議会での意見を学校経営に生かしていく。 ・人を育てていくことの大切さを全職員と共有していく。 <p>○学校運営協議会委員から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営方針に賛同する。 ・今の教育は偏差値を重視してしまう。人権感覚を<u>まずは大切にしてほしい。</u> ・<u>子供の成長過程において、コミュニケーション力、挑戦的な気持ち、新しい発想等々、子供たちの将来において、学力とは別な面でも育ててほしい</u> ・端末を活用した学習は今の時代の学習であり今後も興味を持ってみたい。また、アンケートの

	<p>(2) 校訓について</p>	<p>集約もすぐにできる利点がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒への対応のみならず、先生方への丁寧な対応をお願いしたい。授業、生徒指導等、先生方へのカウンセリングについても学校側として配慮をしていただくとよいと思う。教師自身の不安定さを、子供は敏感に感じる。学校や市教委も含めて、生徒同様先生方への理解をすすめてほしい ・子供の抱える問題は社会にも影響されている。少しでも子供に寄り添っていくことが大切である。教員にも、説諭の仕方を学んでほしい。 ・学校経営案基本的方針、アンダーライン等、わかりやすい。コミュニティスクールの目的があり、本会で、知恵を出し合いながら、結果、改善をしていくことが大事だと考える。 ・読書活動の充実は大変良いこと。 ・新聞から問題が出たりしている。新聞を活用することも大事だと思う。 ・PTA活動や地域が共に、学校の安心安全委員会や子供の状況を把握できる組織ができるとよい。 ・若い先生の考えをくみ取り、管理職が、乖離しないように学校経営をすすめていく。 ・安心安全は、環境ボランティア、など、担当を決める。中学校行事にあわせて、環境整備等できていくとよい。地域に愛される学校になる。 ・何らかの集まりがあると、学校中心に集まる場所があればよいのではないか。いつでも集まるような部屋があるとよい。 <p>○校長より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今の時代に合わせて、校訓を決めたい。 <p>○委員より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例えば、象徴的な東中を表す言葉等、子供たちのための校訓を定めていくのはよい案である。
<p>配付資料</p>	<p>(1) 学校運営協議会次第 (2) 令和4年度学校経営案 (3) 「学校運営協議会運営の手引き」</p>	